

平成20年（2008）3月3日～5日

平成19年度（2007）

第5回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成19年度（2007）第5回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

3月 3日（月） 10:00 開会			3月 4日（火） 10:00 開会			3月 5日（水） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	高野成俊	1～2	1	曾田盛雄	9～11	1	山根貞守	18～21
2	川上幸博	2～3	2	長岡幸江	11～13	2	牛尾尚義	21
3	米山広志	4	3	多々納剛人	14～15	3	萬代弘美	22～23
4	板倉一郎	4～6	4	福代秀洋	16	4	遠藤力一	23～25
5	石川寿樹	6～8	5	板倉明弘	16～17	5	珍部全吾	25～26
6	直良昌幸	9	6	杉谷寿之	17～18	6	山代裕始	26

平成19年度(2007)

第5回出雲市議会(定例会)一般質問通告

質問者	12 高野成俊		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲阿國座をはじめとした、大型投資について	<p>先般の阿國座建設に関する代表質問から伺う。</p> <p>① 阿國座の開設時期を平成22年から平成23年とされたが、今、市民から阿國座施設に対し、署名活動をはじめ批判があるのは、開館時期を含め、規模縮小から建設中止までを含めたものである。開館時期を1年延長するとの表明だけでは市民合意は得られない。具体的な事業計画の再考についての考えがあるのか伺う。</p> <p>② 12月議会では阿國座建設の為の事業費が実施設計・用地測量・物件調査業務追加・用地取得費・物件補償費の追加など1億9千2百万円が上程され、市民・新生クラブ4名を含む少数議員から、市民合意が得られていない状況から反対をしたが可決された。この12月議会に可決された事業費を含め、これまで可決された事業費は4億8千7百20万円にな</p>	市長	

	<p>る。市民合意を得る為1年延長をするとの事であるが、当然、事業と予算の執行は一時保留、中断し、市民合意が図られたうえで執行すべきと考える。市長の考えを伺う。</p> <p>③ 阿國座建設に対し、市民から反対や懸念が出されていることを市長はどのように感じ、どう受け止めておられるのか。市長の所感を伺う。</p> <p>④ 阿國座同様に市民からは弥生の森博物館についても、建設に異論がなされている。改めて建設の趣旨と事業規模、事業計画について説明いただきたい。また開館後は事業収益により施設の管理運営が可能なのか。市の持ち出し（財政措置）は必要ないのか、必要であればいくらか。そして、弥生の森博物館の効果を伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	8 川上幸博		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 景観計画について	<p>1. まちなみを保全している地域は、どこの地域なのか。また、その指定地域の市民と景観に対し合意形成は取れているのか。取れているならば、どのような項目があるのか伺う。</p> <p>2. 海岸地域の基本方針が、示されているが、</p>	市長	

	<p>長浜海岸、西浜海岸の浜辺の侵食状況などの現状把握と、今後の対応はどのように考えられているのか。国、県に対しどのような活動が、行われているのか伺う。</p> <p>3. 森林景観は、北山地域に限らず全市的に言えることと考える。海辺の防風林、平野部の生垣、築地松、中山間部も含めた山間地の豊かな緑、都市公園など上げれば切りが無いが、森林の保全だけではなく新たな植林が必要と考える。一部地域では、ふるさとの森事業等を活用して行われているが、松枯れなどで荒廃したところにも新規な植林をする必要を感じるが考えを伺う。</p> <p>4. 全市の景観を守るためには、行政としても負担をする必要があると考えるが、現在の景観を守るための色々な補助制度と新たな補助制度があればあわせて示してほしい。</p> <p>5. 今年12月に新庁舎の竣工が予定されているが、市役所付近の景観に配慮した公園や建物の色彩等、考慮していく事が重要であると考えて市長の考えを伺う。また、市として今後予定されている建物や、今まで建設がされたものについてもその地域にあった景観を考慮する事が市民の皆さんに対し模範になると考えるが市長の考えをあわせて伺う。</p>		
<p>2. 子ども達の安全、安心について</p>	<p>1. AED（自動体外式除細動器）の小中学校への配置について</p> <p>2. 学校事務の共同実施について</p>	<p>教 育 長</p>	

質 問 者	22 米 山 広 志
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 新ビジネスパーク	1. 予想される総事業費 2. 地権者数（個人、団体） 3. 分譲開始時期と分譲価格 4. アクセス道路や用排水施設等の基本インフラ整備 5. 現在までの進捗状況	市 長	
2. コミュニティセンター	1. コミュニティセンターの役割と事業 2. 職員の職務 3. 職員の雇用期間と基本給と昇給	市 長	
3. 指定金融機関等の指定	1. 取扱金融機関とは 2. 納入通知書に収納代理金融機関に株式会社ゆうちょ銀行がない理由 3. 市外の住人が市税を株式会社ゆうちょ銀行に払込利用が出来るか。	市 長	

質 問 者	6 板 倉 一 郎
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 斐川町との関係について	1. 斐川町との消防問題について ① 平成19年6月に、斐川町から要望された消防受委託の継続について、どのような考えのもと、斐川町に対し、どのよ	市 長	

	<p>うな回答を出されたのか伺う。</p> <p>② 出雲市からの回答に対する斐川町の反応は、どのようであったか伺う。</p> <p>③ 島根県で、検討されている消防の広域化に関する市長の見解を伺う。</p> <p>2. 今後の斐川町との関係について</p> <p>① 斐川町長は、消防事務の受委託に係る補足説明の中で、「受委託期間の延長をお願いした責任者である町長は、議会と緊密な連携を図りながら自らの責任で、今後の両市町の間を含めて受委託問題の解決を図らなければいけないと考えております。」と説明されています。市長は、両市町の間をどのように考え、今後3年のうちに消防の受委託の関係を解消し問題を解決するために、どのようにすべきと考えているのか伺う。</p> <p>② 「出雲の國」広域連携推進研究会は、いつから立ち上げるのか。また、構成メンバーはどう考えているのか。</p> <p>③ 同研究会の研究内容は、どのようなものか。</p> <p>④ 同研究会では、合併に関する事も話し合われるのか。</p> <p>⑤ 研究内容の情報公開について、どのように考えているのか。</p>		
<p>2. 出雲観光振興におけるフィルムコミッションについて</p>	<p>1. フィルムコミッションについて</p> <p>① 映画やドラマなどのロケ地への誘致は、出雲市の観光振興に果たす役割が、非常に大きいと考えます。ロケ地誘致に対する出</p>	<p>市 長</p>	

	<p>雲市の現在の取り組み、またフィルムコミッションに対する市長の考えについて伺う。</p> <p>② 出雲市においても、既存の市民団体の協力を得ながらフィルムコミッションの組織を立ち上げてはと考える。市長の考えについて伺う。</p> <p>2. 映画「BATADEN」一畑電車物語の制作について</p> <p>現在、映画「BATADEN」一畑電車物語の制作が、出雲市（旧平田市）出身の錦織監督のもと計画がされている。出雲市として、映画に対し協力する考えはないか。また、あるとすればどのような協力を考えているのか。</p>		
--	---	--	--

質問者	9 石川 寿 樹		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
農業活性化への取り組み	<p>1. JA主導型農業法人</p> <p>① JA主導で、農業経営中心型の農業法人を設置する構想が検討されつつある。市として、このJA主導型の農業法人、農業参入をどのように理解・評価しているか。</p> <p>② 今後、JAにおいて具体的な法人像が</p>	市長	

	<p>検討されると思うが、市の立場で法人の事業内容・規模・形態といった検討作業に参画される考えがあるのか。</p> <p>③ 県内には、行政が農業関連法人に出資している例が多数見られる。市として、出資などの方法で参画される可能性はあるのか。</p> <p>また、法人の設立目的として、遊休農地の活用や新しい担い手の育成などが掲げられている。市として、財政的な支援や人的支援を行う考えはないか。</p> <p>2. 耕作放棄地の対策</p> <p>① 2005農業センサスによれば、市内の耕作放棄地が1,000haを超え、全農地の20%近い水準になっている。現時点で、こうした放棄地の実態を十分に把握しているのか。</p> <p>② 耕作放棄地に対して、国や県の対策も具体化しつつあるが、市として、これまでどのような対策を講じてきたのか。また、今後どのような対策を講ずる考えか。</p> <p>3. 3F事業</p> <p>① 3F事業については、今年度末で二期目の事業が完了する。これまでに、農業の活性化や振興面でどのような成果があったのか。</p> <p>また、平成20年度の新規メニューおよび平成20年度以降の方針について伺う。</p>		
--	--	--	--

	<p>② これまでの3F事業は、どちらかと言えば農業生産に係わることに重点が置かれていた。これからは販売、すなわち出雲ブランドの農産物をいかに高く売っていくか、「地産外消」に重きを置くべきと考える。</p> <p>そうした観点からすると、販売促進や「地産外消」をめざす新たな取り組みに対しても、3F事業による支援を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>4. 「農商工等連携促進法」への対応</p> <p>国は、地方再生の一環として、農林漁業者と中小企業者の連携による新商品の開発・販売などの事業化を促す「農商工連携」の取り組みを強化する方針を打ち出している。</p> <p>所得向上や雇用機会の創出が期待できる事業だと思うが、市としてのどのように取り組んでいく考えか。</p> <p>5. 畜産農家への支援</p> <p>市内には、繁殖牛・肉牛・酪農・養鶏など280戸余りの畜産農家が存在する。しかしながら、飼料高騰の影響で経営が極端に悪化し、廃業する農家さえ見られる。</p> <p>畜産農家は、出雲ブランドとしての産品提供はもとより、田畑への堆肥の供給など大切な役目を果たしている。市内の畜産農家をどう位置づけ、どのように支援し、守っていく考えか。</p>		
--	--	--	--

質 問 者	15 直 良 昌 幸
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 財政改革の促進に向けて	1. 出雲市土地開発公社の遊休資産と市所有の遊休資産の売却促進について伺う。 ① 未処分遊休地の現況について ② 処分及び利活用の促進についての方針と取り組みについて 2. 新庁舎完成供用後の現庁舎の取り扱いについて伺う。	市 長	
2. 市内小・中学校教育の展望について	1. 新学期を迎えるにあたり、市内の小中学校の教育現場の問題点と将来展望についての所感を伺う。 2. 小学校の制服について問う。	教育委員長	

質 問 者	10 曾 田 盛 雄
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 護岸対策について	出雲市東部地域の護岸対策について ① 出雲市東部地域、伊野地区の日本海に面する西地合・伊野浦港東側の防波堤の護岸、東地合の簡易水道水源地下の護岸、海岸保全対策はどのように進められるのか。 ② 東部地域、美野町地内で国道431号線南側の宍道湖に面する護岸対策を伺う。	市 長	

	<p>③ 両地域とも、日本海の荒波、宍道湖の波の侵蝕を受けているが、波消しブロック等は未だ設置されていない。又、地すべりの恐れのある危険地帯でもある。</p> <p>出雲市として、国・県に働きかける考えがあるのか伺う。</p>		
2. 農地・水・環境保全向上活動支援事業について	<p>農地・水・環境保全向上活動支援事業について</p> <p>① 現時点での採択承認された組織団体数と総支援額と加入面積は。</p> <p>島根県・出雲市全域・旧市町の現況なり問題点を問う。</p> <p>② 県土連（島根県土地改良事業団体連合会）の関わりを減らして、事務の簡素化を図る必要があるのでは。</p> <p>③ 来年度以降については、新たな希望農家及び団体の意向調査を実施して取り組む考えがあるのか伺う。</p>	市長	
3. 温暖化対策と食料の安全対策について	<p>本市の温暖化対策の取り組み</p> <p>① 石炭、石油による、いわゆる石化燃料に代わるCO₂（二酸化炭素）排出量削減が求められている。出雲市は環境エネルギー問題についてはどのように考えているのか。</p> <p>② 日本人の主食、米以外の大方の農産物の需給率は、世界の国で最低の部類であると考え。国民、市民の食料の安心、安全な確保、供給は政府を始め、各自治体、行政の最も基本的、重要な取り組みではないのか。将来の展望、取り組みは如何様に推移</p>	市長	

	<p>すると考えられるか。</p> <p>③ 野菜・果物を始め魚、いずれの食料品も旬の味、季節感が失われている。地球の温暖化防止対策を考えるならば、石化製品、及び燃料の使用縮減を国を上げて取り組む必要があるのでは。</p> <p>④ 中国製ギョーザ中毒事件を筆頭に「食の安全」に対する関心が高まっています。これは安さだけを追求した消費者、食料供給団体が招いた結果ではないのか。その他、賞味期限、消費期限、原産地の記入表示、農薬の使用基準量等、消費者の信頼を裏切るような不当表示事件が相次いで発生しているが、業者への指導、監視体制のあり方等、本市はどのように考え、関係機関また事業者と連絡体制をとっているのか伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	17 長岡幸江			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事	
1. 重点施策事業と財政運営について	<p>1. 如何なる行財政改革を講じての事業計画と財政運営か伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画策定方針・現状分析・計画策定的前提条件・計画数値の積算方法・起債残高及び実質公債費比率等 	市長		

	<ul style="list-style-type: none"> ・中期財政計画（歳入内訳・歳出内訳）の骨子 2. 一般会計・特別会計本年度予算の総括について（骨子） 3. 予算の体系と重点施策について（概要） <ul style="list-style-type: none"> ① 出雲阿國座（仮称）整備事業について <ul style="list-style-type: none"> ・阿國座が目指すもの（基本理念・施設整備の基本方針・阿國座の運営、事業展開） ・阿國座建設についての住民説明会やワークショップ・意向調査の実施について ・成果目標、事業予算（財源内訳）、事業実施計画、観光戦略、経済効果等 ② 「総合医療センター・健康福祉拠点」整備について <ul style="list-style-type: none"> ・建設計画・事業予算（財源内訳）・運営体制 ③ 少子化対策・子育て支援について <ul style="list-style-type: none"> ・少子化（出生率の低下）の背景、要因は何であるとお考えですか。 ・子どもを生み育てる喜びを実感できる社会環境づくりについて（子育てをする制度づくり） ・国も企業もサポートするワーク・ライフ・バランスの推進について ・企業や社会ぐるみで子育てを支えていく「くるみん企業」の認定制度・くるみん社会の実現に向けて 4. コミュニティセンターと自治協会の位置付けと役割について 		
--	--	--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンと自治協会それぞれの特性を生かし、円滑な地域運営をめざすための位置付け、役割を明確に ・新しい社会関係資本の構築を目指して(社会力・住民力の向上を目指し、地域社会を立て直す) <p>5. 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営理事会の近況と成果、今後の対策、理事の人選について ・イギリスの教育視察(英国から学ぶふるさと学校)の姿について <p>6. 食育のまちづくり推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識」で食べる「感覚」で食べる食育を(食を見つめ直して) ・食生活を通して、より良く生きる力を育む食育を推進 ・地産地消運動に積極的な取組みを <p>7. 「男女共同参画宣言都市サミット」開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広範囲にわたる人材をもつての企画策定が望ましいのではと考えますが、現状の取組み状況は ・このサミットに神聖な神々のふるさとを象徴し、人と地域が輝くサミットを期待するが、市長のお考えは・・・ 		
--	--	--	--

質問者	7 多々納 剛 人		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 阿國座建設に対する説明責任と課題について	<p>1. 現在の厳しい財政状況下で合併特例債を含む投資的経費の使い道には取捨選択が迫られています。それだけに現在進められている大型建物建設事業など、その必要性、経済性などは考え方を客観的説明する必要がありますが、収益事業と非収益事業が同居している阿國座のような施設の事業収支に対する考え方をどのようにお持ちなのか伺います。</p> <p>2. 現在阿國座建設計画の疑問に対し、どのような事の何に対して説明を求められているとお考えですか、市長のご認識と、またその説明責任をどのようにして果たされるつもりなのか伺います。</p> <p>3. 自民協の阿國座建設に対する申し入れの一つは、観光動向など現状をふまえた、現実的な市全体の観光戦略を具体的に策定し、阿國座の位置づけ、果たす役割を明示してもらいたいとするものでありました。対する回答は、まだ不十分と感じています。説明責任を果たされる上でも極めて重要な事は、具体的な観光振興計画の策定だと強く感じるが、策定計画はないのか、また詳しい現状分析など課題を明確にするために観光動向調査などを外部委託してはどうか伺う。</p>	市長	

<p>2. 出雲市に住み良さ指標を設けてはどうか</p>	<p>1. 現在、出雲市において行われている各種事業の計画には事業の目標値の設定や到達度の分析などが行われていると思うが、どの分野にどのぐらいの目標設定がなされているのか、また主な事業の目標値の設定・到達度の分析はどのように行われ、それが「選択」と「集中」の視点に立って政策の重点化などに生かされているのか伺う。</p> <p>2. 市民にとっては、出雲市に生まれ、育ち、住んで良かったと心から実感できる環境作りが求められていると思います、人がその地に生まれてから、育ち、学び、働き、子供を育て、老後を送るといった、長いライフステージにおいて高い満足度を得ることができるバランスの取れた住み良さの追求が必要です。</p> <p>そういう意味から、市民の皆さんが、今の出雲市のどういう点が、どのようによいか、また不十分なのかという市民の現状認識を客観的に受け止め政策に反映されなければならないと思いますが、現在市長はどのような方法でそれを受け止めておられますか伺います。また暮らしの状況の客観的な水準を表すものとして一定の調査をもとに数量的に掌握し、「住み良さ」の指標をもうけ、数値目標を設定してみたいかがでしようか伺います。</p>	<p>市長</p>	
------------------------------	--	-----------	--

質 問 者	11 福 代 秀 洋
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. シカの頭数管理について	シカの頭数管理について ① 平成19年の捕獲頭数が捕獲上限頭数に至らなかった理由 ② 平成20年の捕獲目標頭数と完全実施の可能性 ③ 湖北山地における全捕獲の手法	市 長	
2. 交通安全への取り組みについて	出雲市の交通安全に関して、以下の点を伺います。 ① 出雲市における交通マナーに対する市長の所感 ② 出雲市の交通事故の特徴と傾向、その理由 ③ 交通事故防止、マナーアップに対する取り組み	市 長	

質 問 者	19 板 倉 明 弘
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 市営の温泉施設5館、温水施設3館の運営状況について	1. 各施設の利用者数、収支状況及び傾向を伺う。 ① 19年度見込み数と18年度との比較 ② 温泉施設、温水施設ごとの修繕費を含	市 長	

	<p>む管理運営費と収入額の合計及び20年度予算額</p> <p>2. 原油価格高騰による影響額と、どのような対策を実施しているのか伺う。</p> <p>3. 各施設の修繕及び改善計画を伺う。</p> <p>4. 先般、クアハウス湖陵の会員へのアンケート調査が実施された。その結果を伺う。</p>		
2. 県立高等技術高の再編整備計画で廃止される出雲校の美容科、理容科の存続を求める動きについて	<p>1. 今回の再編整備計画に対して市長の所見を伺う。</p> <p>2. 出雲校の美容科、理容科の存続を求める声に市長はどのような対応をされるのか伺う。</p>	市長	

質問者	33 杉谷 寿之			
質問事項	質問内容	答弁を求める者	記	事
1. 市税の滞納問題について	<p>1. 平成20年度予算における歳入に市税滞納金（国保料金等含む）の収納は具体的にどの様に反映されているか。</p> <p>平成19年度予算との比較を各項目について明らかにされたい。</p> <p>2. 滞納金整理のため、どの様な計画を立案し、具体的に実行してきたか。伺う。</p>	財政部長		
2. 産業振興施策について	<p>1. 水産・漁業振興策</p> <p>① 水産市場の設置についてその具体的な内容の検討に入らねばならないが、その手法及び運営組織について伺う。</p>	市長		

	<p>② 漁獲高を恒常的に上げていく方策として国、県においても推奨している「築磯事業」に着手しなければならない。今後の方策を問う。</p> <p>2. 観光産業振興策</p> <p>① サービス産業誘致（旅館、ホテルなど宿泊産業）に対する当市の考え方と具体的な方策を問う。</p> <p>② 出雲阿國座の創建についての合意形成を如何に醸成していくのか。その考え方と具体策について。</p>		
--	--	--	--

質問者	4 山根貞守		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市ふれあいサロン事業について	<p>この事業は、高齢者の方が要介護状態になる大きな要因の一とされています家庭での閉じこもりの防止、また要介護状態にならないで元気で家庭に於いて頑張る事を目的に、概ね65歳以上の高齢者の方を対象に、それぞれの地域の集会所等を利用して、「健康状態の確認」「介護予防体操」「趣味の活動」「レクリエーション」等をボランティアの方を中心に、民生児童委員、高齢者クラブの方の協力により取り組まれています。</p>	市長	

	<p>こうした取り組みは、医療費の抑制、介護保険等へ及ぼす影響は計り知れないものがあると考えますが、今後市全体としてどのような取組を考えておられるのか次の2点について伺う。</p> <p>① ますます高齢化社会を迎えるにあたって、出雲市として今後この事業を市全体にどの様に取り組んで行く計画なのか伺う。</p> <p>② 現在旧湖陵町ではボランティアに費用弁償が支払われていますが、今後どの様に対応をされるのか伺う。</p>		
<p>2. 地籍調査の測量図「不動産登記法第14条地図」の精度について</p>	<p>今、登記所に備え付けの、新出雲市の地籍調査未実施の約半分の、土地台帳及び切図は、明治初期に地租改正に伴って作成されたものであり、切図は、縮尺も方位も不確実な、いわゆる「だんご図」と言われる、全く不正確なものであります。</p> <p>こうした事から、昭和26年から、国や自治体で地籍調査が実施され始めました。旧湖陵町でも昭和47年から地籍調査を開始し、昭和63年4月に完了致しました。</p> <p>しかし当時の測量の主体は、航測併用法測量か平板測量であり測量精度も縮尺1/500で乙Ⅰの精度が、10mで約40cm以内、又乙Ⅱの精度が10mで約62cm以内の誤差の範囲であれば良いという精度であります。これは地籍調査を行うに際して、国土交通省の補助事業で行う精度の範囲内とされています。</p>	<p>市長</p>	

	<p>今、分筆登記に利用される測量図面は、測量業者又は土地家屋調査士に於いては、衛星利用測位システム（GPS）を利用した図面が主体で行われています。</p> <p>こうした事から、登記所備え付けの切図とは微妙に誤差が生じ、分割登記をする際に地図にずれがあれば地図訂正登記、次に地籍更正登記を行い、それで初めて分筆登記が出来るといった様な状況であります。</p> <p>市において大変な労力と金を投じて、地籍調査を行い国の認証を受け、法務局に送致したものでありまして、今では、不動産登記法第14条地図として法務局が所管する公の地図となっています。</p> <p>測量技術の進歩により法務局備え付けの切図との整合性がとれなくなったと言う事で、申請者である市民に法務局備え付けの地図訂正や地籍更正等を行わなければ、分筆登記も出来ないとは、市民にとって大変に不合理な事であると言わざるをえません。</p> <p>これは決して出雲法務局管内の事だけではありません、全国的にこの問題は深刻な問題となっています。</p> <p>そこで次の点について伺う。</p> <p>① 市民、測量業者、土地家屋調査士から不動産登記法第14条地図との整合性がとれない旨の苦情又は相談が無かったのか伺う。</p> <p>② 出雲市が行う公共事業に於いて、分筆</p>		
--	--	--	--

	<p>登記の際に地図訂正又は地籍更正を行った筆数は何筆あったのか伺う。</p> <p>③ 今後の問題として、精度の悪い地籍調査区域の対応をどの様に考えているのか伺う。</p> <p>④ 今後法務局とこうした点について協議をして行く考えがあるのか伺う。</p>		
--	---	--	--

質 問 者	23 牛 尾 尚 義
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 自治基本条例を制定すべきではないか。	<p>1. 自治基本条例が必要と思われるが、制定の考えはないか。</p> <p>① 地方分権が進み地方自治体は「地方政府」と言われるようになった。当市に於いても自治体の憲法としての「自治基本条例」が必要ではないか。</p> <p>② 観光政策も基本条例を定めてからの方が分かりやすいのではないか。</p>	市 長	
2. 子育て支援はどこまで想定しているか。	<p>少子化対策はもう一段の努力が必要と思うが、この先考えられることは何か。</p> <p>19年度に創設した「第3子以降保育料の無料化」をホップ、20年度の施政方針で示された「3歳未満児の医療費無料化」をステップとすれば、当然ジャンプがあるものと思う。どの様なことを想定しているか。</p>	市 長	

質問者	20 萬代弘美
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲エネルギーセンターの(日立による保証期間終了後の)維持管理と処理経費の負担増について	<p>出雲エネルギーセンターは、日立との協定で今年10月19日をもって保証期間が終了予定となっている。それにもない維持管理業務費負担が発生し、処理経費が増えることを見越して、ゴミ袋等の値上げが4月から実施されようとしている。</p> <p>① 引渡しから5年間の保証期間中、たび重なるトラブルや、施設の性能保証についてどのような評価をして、保証期間を終了する判断をされているのか。保証期間を延長させ安全で安定した施設の稼働やごみ処理を見極めるべきではないか。市長の所見を伺う。</p> <p>② これにより処理経費が増大することを理由にゴミ袋等の負担増は中止すべきである。</p>	市長	
2. 幼稚園臨時、パート職員などの雇用条件の改善について	<p>1. 常勤で担任教諭などとして臨時雇用されている職員は、昇給や一時金の支給もないなど雇用条件が差別されている。雇用条件の改善はもとより、正規雇用すべきではないか。</p> <p>2. 3才児保育補助教諭等として雇用されているパート職員には、社会保険等も保障されておらず、労働条件が不十分である。規範を示すべき自治体として労働時間に見合う労働条件を保障すべきである。</p>	市長	

<p>3. 原油高騰から市民生活と営業を守る緊急対策の実施について</p>	<p>原油高騰が中小業者や市民の暮らしに大きな影響を与えているなかで、出雲市では生活困窮世帯に対する灯油購入費助成を実施され関係者から喜ばれている。さらに石油製品の高騰による実情を十分に調査され、緊急にふさわしい支援策の拡充を求める。</p> <p>① 低所得者への灯油助成策を拡充するとともに、農漁業者、中小業者への影響調査をおこない特別の対策を実施すること。</p> <p>② 国に対し、生活必需品である灯油、石油製品の価格引下げなど市民の生活安定のための緊急対策を求めるとともに、原油高騰の要因である国際的な投機マネー抑制のルール確立を要望すること。</p>	<p>市長</p>	
---------------------------------------	--	-----------	--

<p>質問者</p>	<p>3 遠藤 力一</p>			
<p>質問事項</p>	<p>質問内容</p>	<p>答弁を 求める者</p>	<p>記 事</p>	
<p>1. 限界集落とその周辺課題について問う</p>	<p>1. 限界集落などの過疎集落について対応する専門部署はあるか、今後の集落維持や活性化にむけてどのような計画を立てているのか伺う。</p> <p>2. 不在地主による耕作放棄地・管理放棄林は、次第に増えていると思われる、その対策はどのようにとられているか伺う。</p>	<p>市長</p>		

- | | | |
|--|--|--|
| | <ol style="list-style-type: none">3. 最近10年間で、UIターン者がこれらの地域に何人移動してこられたのか。定住支援策は有効に働いているのか、いかなる方法でUIターン者にアピールしているか伺う。4. コミュニティセンターが過疎集落の前線基地となると思う、集落維持のために各種証明書を発行するなど、機能強化を図ってはどうか。5. 市長は、今年奈良に鹿の研究に行かれたようだが、その成果を聞く。そしてそれが「弥山山地、人とシカ共生の森づくり基本方針」の策定につながると思うが、鳥獣被害に対して根本的解決につながるのか伺う。6. 出雲のやさしい子供たちが、シカやイノシシ、サルなどを頭から悪者だと決め付け、人間の暮らしを守らねばならぬ殺生も許されるんだと、誤解を与えないよう、共生を目指すことが大切だと思う。そこで出雲市有害鳥獣被害対策事業などの名称から「有害」の2字を削除することを求めるがいかがか。7. 集落を消滅させないために、島根県立大学の高橋教授は、内的発展と地域固有の文化を誇りとする環境が必要だと述べている。鷺浦地区は北前船の寄港地として、昔のままの姿をそっくり残している、このような地域はよそにはない、鷺浦地区の過疎対策・観光対策の上から、伝統的建造物群 | |
|--|--|--|

	として鷺浦のまちを保存すべきだと思うが市長の考えは。		
2. 生活・消費相談センターについて	<p>1. 去年6月議会において、多重債務などに対応する窓口設置を求めていたが、今回「生活・消費相談センター」を設置されることになった、その経緯を伺う。</p> <p>2. 国民生活センターのP I O-N E Tを、新設する相談コーナーに導入し、相談事業に役立てられることを希望するがいかかか。</p> <p>3. 先般四日市市と豊田市へ議会運営委員会で視察に行った、四日市では入り口付近に独立した窓口と消費相談室が設けてあり、豊田市では市民相談課が設けてあった。出雲市ではどのように窓口を設けるのか、また相談に対応する人について年齢構成・資格などを伺う。</p>	政策企画部長	

質問者	32 珍部全吾
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
出雲市景気状況について	<p>市長は現在のこの地域の景気状況をどう思っているのか。</p> <p>① 地価の下落について</p> <p>② 固定資産税についての見解</p> <p>③ 下水道事業、道路建設等の予算の状況について</p>	市長	

	④ 今現在の経済状況下における「阿國座」の建設について ⑤ 景気対策について具体的政策は何か		
--	---	--	--

質問者	24 山代裕始
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 国道9号出雲バイパス開通による周辺への影響について	1. 国道9号出雲バイパス渋滞の解消 2. 主要地方道出雲大社線以西の4車線化 3. 市道渡橋平野線、主要地方道出雲大社線の渋滞解消	市長	
2. 出雲阿國座の建設について	1. 設立の経過 2. 事業費の変更 3. 周辺道路の改修 4. 将来の見通し	市長	
3. 出雲市における教育の現状と課題について	1. 出雲式小中一貫教育について 2. 地域学校運営理事会について 3. 出雲市の小中学校における学力の状況と学力向上対策 4. 児童生徒支援室の取り組みについて	教育長	
4. 出雲の教育について	教育委員として在任された3年間を振り返り、出雲の教育についての所感をお伺いしたい。	教育委員長	